

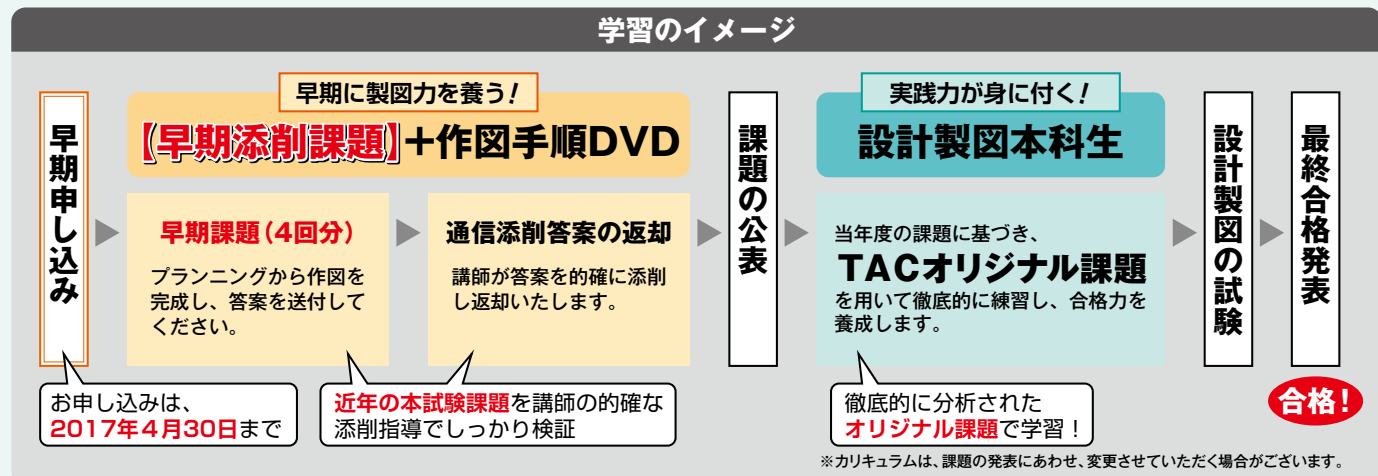
早期スタート 今から学習できる!

1級・2級建築士 設計製図本科生 「早期添削課題」

締切:2017年4月30日

課題公表前^①は、近年の本試験課題を「TAC講師の通信添削サービス」でしっかり検証!
課題公表後^②は、徹底的に分析された「TACオリジナル課題」で試験対策!

学習のイメージ



「オプション/
学科試験に合格済の方に」
早期添削課題

過去の本試験問題から厳選した4課題と答案用紙のセット。郵送にて添削指導します(資料通信のみ)。
2017年4月30日申込締切。

作図練習
教材



作図手順
DVD
付き!

設計製図講義の開講までの期間を無駄にしないよう、製図用具の使用法から各種図面の作図手順を解説したDVD付教材を、「設計製図本科生」にお申込みいただいた皆様にお届けいたします。



一級建築士 設計製図本科生

開講 2017年8月~

| コース名 | 学習メディア | 通常受講料 | 開講月 |
|-----------------------|--------------------|----------|-------------------------------|
| 作図練習教材 セット付 | 教室講座 | ¥190,000 | 2017年8月 より順次 |
| 設計製図本科生 | 個別DVD講座 Web通信講座 | ¥150,000 | |
| 早期添削課題 ^(注) | 資料通信講座 | ¥ 22,000 | 2017年1月中旬より ※申込締切2017/4/30 |

(注) 設計製図本科生をお申込みされた方のみ対象です。本課題のみのお申込みは不可です。
※受講料は、教材費・消費税8%が含まれます。
※0から始まる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金(¥10,000・8%税込)が必要です。会員番号につきましては、TAC各校またはカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。
☑教育訓練給付制度のご利用の場合は、受講申込前に「TAC教育訓練給付制度パンフレット」にて制度の内容ならびに対象コースを必ずご確認ください。



二級建築士 設計製図本科生

開講 2017年7月~

| コース名 | 学習メディア | 通常受講料 | アンダー25* | 開講月 |
|-----------------------|--------------------|----------|----------|-------------------------------|
| 作図練習教材 セット付 | 教室講座 | ¥160,000 | ¥100,000 | 2017年7月 より順次 |
| 設計製図本科生 | 個別DVD講座 Web通信講座 | ¥120,000 | ¥ 80,000 | |
| | DVD通信講座 | ¥130,000 | ¥ 90,000 | |
| 早期添削課題 ^(注) | 資料通信講座 | ¥ 20,000 | — | 2017年1月初旬より ※申込締切2017/4/30 |

(注) 設計製図本科生をお申込みされた方のみ対象です。本課題のみのお申込みは不可です。
※受講料は、教材費・消費税8%が含まれます。
※0から始まる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金(¥10,000・8%税込)が必要です。会員番号につきましては、TAC各校またはカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。
☑教育訓練給付制度のご利用の場合は、受講申込前に「TAC教育訓練給付制度パンフレット」にて制度の内容ならびに対象コースを必ずご確認ください。
★講座お申込時点で26歳のお誕生日を迎えていない方は、二級建築士講座について左記の受講料が適用されます。詳しくはP4へ
※お申込み時に、身分証明書にて年齢確認をさせていただきます。

「教室講座」と「個別DVD講座」「Web通信講座」の違い

「教室講座」は、講義内でエスキスから作図・記述までを行い、講師が直接指導します。「個別DVD講座」と「Web通信講座」は、課題の説明、読み取りからエスキス完成までの講義を視聴いただき、作図は自宅などで実施していただきます。また、郵送にて4課題の添削指導を受けられます。

神部 覚 (かんべ さとる) 先生: 20年以上に渡る建築士試験の受験指導の経験を活かし、ポイントを押さえた、わかりやすい講義をお届けします。



講師に聞く! 課題発表前に「近年の本試験課題」に取り組む理由

神部: 課題発表前の対策として最も大切なことは、近年の本試験課題をしっかり検証し、試験の特色を理解し、表現力を身に付けることです。なぜなら、近年の課題の『採点の基準』及び『要求される図面表現、記述問題の出題傾向』が明確で最も優れた練習課題だからです。
課題発表前は、近年の試験課題に基づく『完成度の高い答案作成』を目標において、試験傾向と対策を把握してください。そして、課題発表後は当年度課題の特色に基づいた『厳選された対策課題』に取り組むことが、設計製図試験に合格するための最も効果的な学習方法なのです。